



事業名称	在宅障害者支援事業費[福祉電話貸与・電話料助成事業]			
担当部署・課長名	障害福祉	課	障害福祉	係 課長名 大法 努

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	・本事業は、固定電話の貸与・助成をしているが、近年は固定電話を持たない方も増えており、新規利用者は少ない状況である。	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体： ) ⑦後援・場の提供 ⑧その他( )
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点		
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) 継続の検討については、現在の利用者の状況を踏まえて行う必要がある。	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 課題解決に向けた取組は行えていない。	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 今後事業の継続について、当市の利用者や近隣市の状況を踏まえて検討を進めていく必要がある。	
8	施策貢献状況(この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)	
施策名： 障害者福祉の推進		
<input type="checkbox"/> なっている <input checked="" type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名： )		
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)	
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	
	【取組内容】 事業における市民ニーズも多くないが、年に1度現況確認等を行うなどしている。費用対効果を考え、事業の廃止等についても研究しなければならない。	
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等		
現在の利用者及び近隣市の動向等を研究する。		